

平成 30 年 5 月 18 日

市政記者クラブ 様

東 山 総 合 公 園
担当 管理課 岩田・岩崎
TEL 7 8 2 - 2 1 1 1

名古屋トヨペット株式会社からのサイ支援活動による寄附について

名古屋トヨペット株式会社におかれましては、東山動植物園に対して、絶滅危惧種であるインドサイ・クロサイのえさ代等を寄附するサイ支援活動を平成 22 年度から実施していただいております。また、こういった支援を継続的なものとするため、平成 28 年 5 月に名古屋市と「東山動植物園再生プランに関する連携と協力の協定」を締結していただいております。

このたび、今年度のサイ支援活動による寄附をいただくこととなり、下記のとおり感謝状の贈呈式を執り行います。

記

- 日時・場所** 平成 30 年 5 月 23 日（水）午前 11 時 30 分から
名古屋市役所本庁舎 2 階第一会議室
- 寄附金額** 600,000 円
- 贈呈式の内容** 名古屋トヨペット株式会社から目録をいただき、市長から感謝状を贈呈いたします。
- 出席者**
【名古屋トヨペット株式会社】
代表取締役社長 小栗 一朗（おぐり かずお）様
専務取締役 横井 克一郎（よこい かついちろう）様

【名古屋市】
名古屋市長 河村 たかし（かわむら たかし）
緑政土木局長 山田 淳（やまだ あつし）
緑政土木局公園緑地・農政監 加納 弘樹（かのう ひろき）

5 参 考

(1) サイ支援活動によるこれまでの寄付金

平成 23 年度に初めて寄附をいただいて以来、今回で 8 回目の寄附となります。
(平成 29 年度までの寄附金累計 4,908,000 円 今回を入れて 5,508,000 円)

平成 22 年度	「東山動植物園の支援・協力に関する覚書」を締結	
平成 23 年度	第 1 回サイ支援活動に基づく寄附	(542,000 円)
平成 24 年度	第 2 回サイ支援活動に基づく寄附	(276,000 円)
平成 25 年度	第 3 回サイ支援活動に基づく寄附	(139,000 円)
平成 26 年度	第 4 回サイ支援活動に基づく寄附	(551,000 円)
平成 27 年度	第 5 回サイ支援活動に基づく寄附※	(2,000,000 円)
	※新車累計販売 200 万台達成記念特別寄附を含む	
平成 28 年度	第 6 回サイ支援活動に基づく寄附※	(600,000 円)
	※名古屋トヨペット創立 60 周年記念特別寄付を含む	
	「東山動植物園再生プランに関する連携と協力の協定」を締結	
平成 29 年度	第 7 回サイ支援活動に基づく寄附※	(800,000 円)
	※東山動植物園 80 周年記念特別寄附を含む	

(2) 名古屋トヨペット株式会社の会社概要

創 立	昭和 31 年 (1956 年) 3 月 20 日
資 本 金	8 億円
本 社	名古屋市熱田区尾頭町 2 番 22 号
社 員 数	1,869 名
売 上 高	1,681 億円 (2016/4/1~2017/3/31)
代表取締役	社 長 小 栗 一 朗

※平成 27 年 2 月、トヨタ直営店以外で全国初の新車累計販売台数 200 万台達成。

※平成 28 年 3 月、創立 60 周年。

(3) 東山動植物園再生プラン新基本計画の概要

「動植物を見て楽しむ」、「楽しみながら学ぶ」、「野生生物を守る」、「調査研究を行う」という動植物園の 4 つの役割を展開することにより、自然のすばらしさや大切さを体験、体感するとともに、多様な楽しみを提供するフィールドとすることで、東山動植物園が「人と自然をつなぐ懸け橋」に生まれ変わり、市民が誇れる動植物園として本市の観光拠点となることを目標とする計画。

新アジアゾウ舎「ゾージウム」や「ハクトウワシ舎」、「ツシマヤマネコ舎」を公開したほか、フードコートやスーベニアショップがオープンした。

現在は「アフリカの森」新ゴリラチンパンジー舎の整備を進めている (今年秋公開予定)。